

あ と が き

会報第4号をお届けします。第3号にひきつづいてすぐれた研究論文・観察記録がたくさん集まりました。これはそのまま現在の日本のハクチョウ類研究の水準といってもよいほどだと思います。

貴重な論文・記録をお送りくださった会員、熱心に調査にご協力くださった会員、参考文献等をお送りくださった多くの理解者・関係者の皆さんに対し、心からの敬意と感謝を捧げます。来シーズンも一そうのご努力をご期待申し上げますとともに、手をたずさえて未来への着実な礎石づくりの役割を果していきたいと存じております。

なお、第四回総会の結果報告については、文書で報告済ですので省略させていただきました。

表紙写真説明

赤い首輪をつけたコハクチョウ(幼)三羽 左から 004 C・006 C・005 C

1976・8・29 シベリヤのチュコト半島チャウン湾でソ連の鳥類学者が着標、1976・10・25 北海道のクッチャロ湖で山内昇氏(会員)が発見。

1976・12・1 新潟市鳥屋野潟で本田清(会員)が撮影に成功。その後帰北まで新潟県内の各地で見られた。

— 標識ハクチョウ類とその行動 参照 —

日本白鳥の会会報

日本の白鳥 (第4号)

発行者 会長 家田三郎
発行所 新潟市一番堀通町一
県教育庁社会教育課県公連気付
日本白鳥の会事務局
発行日 昭和52年3月31日
編集者 事務局長 本田 清
TEL 0252(28)6111 ~ 326
振替口座 新潟 3796
指定銀行 新潟市第四銀行県庁支店
普通預金口座 40519-8
日本白鳥の会
(会員頒布) 千共 700 円

印刷 (株)東新印刷